

新保育所保育指針に基づく保育実践力向上に向けて ～経営理念を達成できる人材育成～

社会福祉法人 ダビデ会（東京都）

住 所 〒 196-0034
東京都昭島市玉川町 1-10-4

TEL 042-545-3561

URL <http://www.akishimanaomi.jp>

経 営 理 念

- I 健全育成
- II 福祉的教育支援
- III 地域福祉サービス推進

事 業 内 容
及 び 定 員

保育所（108名）1ヶ所

収 入

① 社会福祉事業	213,189,740 円
② 公益事業	円
③ 収益事業	円

(法人全体)
平成28年度決算

職 員 数
(法人全体)

35名（非常勤含む）

当 面 する
経 営 課 題

- ・人材確保
- ・人材育成

新保育所保育指針に基づく 保育実践力向上へ向けて ～経営理念を達成できる人材育成～

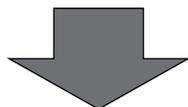
日本子育て学会常任理事・日本経営品質協議会常任理事
社会福祉法人ダビデ会 昭島ナオミ保育園 園長
秋草学園短期大学専攻科・地域保育学科兼任講師
博士（教育学）：伊能恵子

取り組み背景

平成29年『保育所保育指針』では、保育の計画に基づく保育、保育の内容の評価及びこれに基づく改善という一連の取り組みにより、（第1章：総則）幼児期の終わりまでに育ってほしい姿が明確にされた。

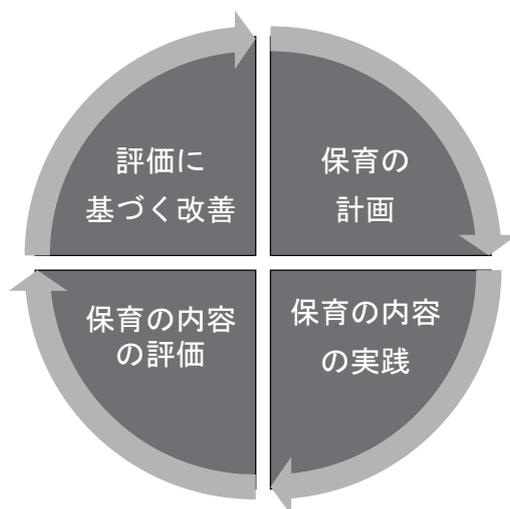


現場でできる事は何か？

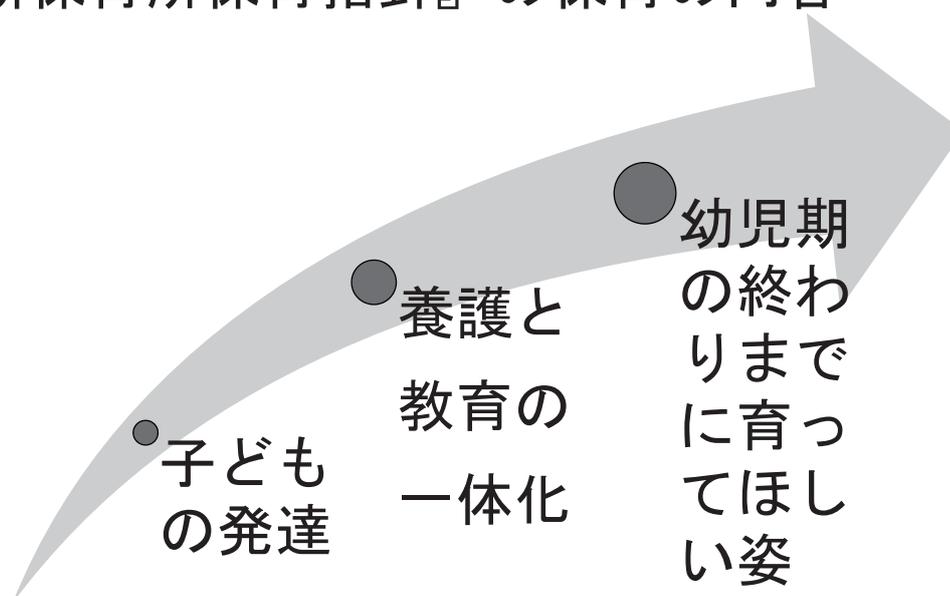


指針に基づく保育の展開及び人材育成

新保育所保育指針：第1章総則により、PDCA
サイクル上の保育実践が明確に要請される

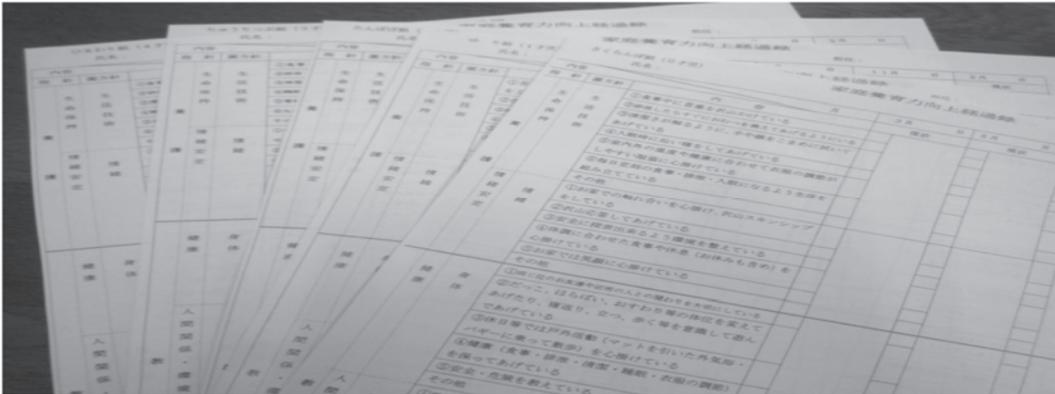


『新保育所保育指針』の保育の内容



取り組み内容：①子どもの発達の明確化

- 0歳から6歳までの子どもの発達の姿を全職員で共有する



取り組み内容：②養護と教育の明確化

- 養護の在り方及び援助と教育的な援助を全職員で共有する

項目	内容
1	養護の在り方
2	援助と教育的な援助
3	全職員で共有する

項目	内容
1	養護の在り方
2	援助と教育的な援助
3	全職員で共有する

取り組み内容：③ 幼児期の終わりまでに
育てほしい姿との関係性の明確化

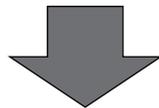
- 教育の5領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）



- 「幼児期の終わりまでに育てほしい姿」（健康な心と体／自立心／協働性／道徳性・規範意識の芽生え／社会生活との関わり／思考力の芽生え／自然との関わり・生命尊重／数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚／言葉による伝え合い／豊かな感性と表現）

取り組み内容：④ 経営理念の再確認

- 経営理念：健全育成・福祉的教育支援・地域福祉サービス推進



- 組織の強みであり、大切にしたいことを達成するための具体的な実践内容を明確にする

取り組み内容：⑤保育士の自己評価表作成

- ①～④を文言にした、保育士が自己の保育内容及び実践を評価するための自己評価表を作成する

年度 成長への道のり		所属 氏名	
目標	評価基準	達成度	達成度
評価基準			
正統性(理解力)	その内容(理解)が、明確であること 具体的な内容が、明確であること その内容が、具体的な内容であること その内容が、具体的な内容であること その内容が、具体的な内容であること	1	2
迅速性(判断力)	その内容(判断)が、迅速であること 具体的な内容が、迅速であること その内容が、具体的な内容であること その内容が、具体的な内容であること その内容が、具体的な内容であること	1	2
理解力・専門知識	その内容(理解)が、専門知識であること 具体的な内容が、専門知識であること その内容が、具体的な内容であること その内容が、具体的な内容であること その内容が、具体的な内容であること	1	2
分析・判断力	その内容(分析)が、分析であること 具体的な内容が、分析であること その内容が、具体的な内容であること その内容が、具体的な内容であること その内容が、具体的な内容であること	1	2
実践・改善	その内容(実践)が、実践であること 具体的な内容が、実践であること その内容が、具体的な内容であること その内容が、具体的な内容であること その内容が、具体的な内容であること	1	2

取り組みの成果：

- 経営理念に基づいた保育実践を、新人職員も含む全職員で共有できた
- 自己の保育実践を言語化して保護者に伝達できるようになった
- 自己を向上させるプロセスを全職員で共有できた